

第37回日本詩吟選手権大会応募要項

優勝 文部科学大臣賞 準優勝 協会総裁賞 第3位 協会理事長賞 10位まで表彰

日本詩吟協会 総裁 富澤 龍吟、理事長 岡村 心蒼

- 主催趣旨 吟詠の普及発展並びに吟詠技術の向上に寄与することを目的とします。
- 参加資格 吟歴、所属を問わず自由に参加できます。但し、代表者の認可が必要です。
- 吟題 今年より『課題詩』を導入しました。但し、従来通り、課題詩以外の吟題、自作の詩、新体詩、短歌、俳句も可能とします（この場合、絶句の長さ（約2分前後）といたします）。課題詩については、別紙「課題詩集」をご参照ください。参加者多数の場合は、吟詠時間の制限があることをご承知おきください。
- 伴奏 日本詩吟協会指定伴奏CDを使用して下さい。
- ① 静麗雄烈（絶句）は4曲収録。（男性版、水2本～5本・女性版、4本～10本）
 - ② 涼剛唐俳（絶句、中国絶句、俳句）4曲収録（男性版、水2本～4本）（女性版、5本～10本）
 - ③ 哀彩凜（和歌、短歌、五言絶句）は3曲収録。（水1本～8本）
 - ④ 静短（吟詠時間 1分45秒） 涼短（吟詠時間 1分45秒）（水2本～10本）
（上記以外の本数は特注となります）
- 伴奏CDのご注文は日本詩吟協会会員、又は担当の吉原秀峰（090-3597-5126）まで。
- 審査規定
- ・ 日本詩吟協会審査規定による音程別審査（男女別）です。
 - ・ 同じ音程出場者が5名以下の場合は、近い音程と同組審査となります。
 - ・ 出場者は全国決選大会まで吟題・音程の変更はできません。
 - ・ 詩文を見て吟じて減点はしません。詩文の大きさは、A5判の大きさ（A4判の半分）以下とします。
- 使用マイク 希望者には、ハンドマイクの使用も認めます。（当日提出の出吟受付票に記入してください）
- 表彰
- ・ 入賞者は、各組出吟者総数の40パーセント（端数四捨五入）とします。
 - ・ 入賞者には、首都圏決選大会出場資格認定書を授与します。同時に首都圏決選大会出場申し込み申請をしてください。
- 申し込み
- ・ ①必要事項をすべて記入した「申込書」、②宛名部分に申し込み者本人の郵便番号、住所、氏名、を記入し、110円切手を貼った返信用封筒（長形3号）を送付願います。
 - ・ ③「課題詩」にて出吟の場合は詩文提出は必要ありません。「課題詩」で、流・会派により読みが相違する場合、及びその他の吟題で出場される場合は従来どおり詩文を書きこんだ所定の「詩文提出書」を併せて出吟申込先へ送付願います。
 - ・ ネットによる申し込み
「日本詩吟協会（nissikyo.jp）」のホームページの「日本詩吟選手権申し込みページ」に入り、手順に従って申し込んでください。プログラム送付封筒は主催者が準備しますので、費用として120円を出吟料に加えて払い込んでください。「課題詩」以外の吟題、自作の詩、新体詩、短歌、俳句の場合及び、課題詩で読みが相違している場合のみ、詩文をPDFデータなどで送信してください。
 - ・ 全地区または複数地区へ申し込むこともできます。申込書は地区ごとに提出してください。先行する地区で入賞しても、次の地区へ出場することができます。但し、入賞対象外になります。
 - ・ 音程を変えて複数の地区へ申し込むこともできます。但し、先行して入賞した音程を以降の審査対象とします。
 - ・ 希望者には、5段階評価の得点表をお渡しします。
- 地区出吟料
- ・ 出吟料は3,000円（弁当は支給しません）。全国決選大会時点で18歳未満は全て無料です
 - ・ 出吟料はゆうちょの通常払込みで予選会の指定口座に払い込んで下さい。
（払込取扱票に住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、お一人ずつお振り込み下さい）
 - ・ 全国決選大会当日に年齢が18歳未満の方は、全国決選大会からの出場となります（地区予選免除）。首都圏決選大会までに、各地区実行委員長まで申込みください。
 - ・ 18歳未満の方でも、予選からの音程別出場を認めます。この場合、一般と同じ扱いとなり、18歳未満の部には出場できません。
- 首都圏決選 2026年4月4日（土） 荏原文化センターで開催。出吟料 4,000円（弁当は支給しません）
- 全国決選 2026年5月17日（日） 荏原文化センターで開催。出吟料 5,000円（弁当は支給します）
- 全国決選大会の一次審査は音程別とし、一次審査の中から決勝進出者を選出します。
- 全国決選大会2位～5位入賞者4名には、次年度決選シード出場権を与えます。
- 全国決選大会においては、音程別優勝者も表彰します。
- 問合せ 不明な点は、各地区実行委員長へお願いします。

第37回首都圏各地区予選大会開催日程

地 区	東京西部地区	千葉北部地区	神奈川地区	千葉南部地区	さいたま地区	東京東部地区
開催日	10月4日（土）	10月24日（金）	11月7日（金）	11月14日（金）	11月22日（土）	1月23日（金）
場 所	中野区 野方区民ホール	我孫子 けやきプラザ ふれあいホール	横浜市 市民文化会館 関内小ホール	船橋市勤労市民 センター	さいたま市民 会館おおみや	江東区文化 センター
申 込 締切日	8月26日（火）	9月13日（土）	9月27日（土）	10月6日（月）	10月14日（土）	12月13日（土）
振込先 名義人	本田 紀勝	南雲 黎晶	野口 節生	清水 蒨山	佐藤 敏秋	小池 義行
振込番号	00170-2-420635	00150-8-639327	00260-7-141083	00270-4-88798	00110-9-791463	00100-4-768836
出 吟 申込先 住 所 電話番号	三浦 暁泉 東京西部地区	〒164-0011 携帯電話	東京都中野区中央 2－4 6－1 3 0 8 0－5 4 7 9－5 9 0 7			
	中野 吟紫 千葉北部地区	〒300-1531 携帯電話	茨城県取手市小浮気 1 5 2 0 9 0－4 9 5 8－9 1 3 6			
	山本 宏晴 神奈川地区	〒193-0826 携帯電話	東京都八王子市元八王子町 2－1 2 2 9 0 9 0－3 8 7 5－2 8 7 2			
	長谷川聖漲 千葉南部地区	〒274-0823 携帯電話	千葉県船橋市二宮 1－3 1－8 0 9 0－8 1 7 0－7 4 5 0			
	千葉 龍愛 さいたま地区	〒342-0050 携帯電話	埼玉県吉川市栄町 8 7 6－3－1 0 1 0 9 0－1 4 3 1－6 4 4 2			
	松宮 岳謳 東京東部地区	〒135-0021 携帯電話	東京都江東区白河 2－2 2－1－7 2 4 0 9 0－3 0 4 0－6 5 2 0			

切り取り線

第37回首都圏各地区予選大会出場申込書

（ ）地区 （開催日： 月 日）

私儀、貴会のコンクール趣旨に賛同し、返信用封筒を添えて申し込みます。（ 月 日）

本 名		住 所	〒			
吟 題				電話	性別	男 女
作 者						
伴 奏	静 麗 雄 烈 哀 彩 凜 涼 剛 唐 俳 静短 涼短 (当日提出の出吟受付票を優先します)			音程 本	マイク（○で選択） 立マイク ハンドマイク	
所属会			所 属 代表者	印		
			住所	〒		

確認 ☐110円切手を貼った返信用封筒を入れた。
☐詩文を入れた（課題詩を選んだ方は不要。課題詩以外、課題詩で読みが違う場合は提出ください）

詩文提出書

日本詩吟選手権大会実行本部

当大会では、吟題と読みは自由です（自作の漢詩でも可）
つきましては審査の都合上、詩文のご提出をお願いしております。
尚、提出された詩文で審査しますので、読みが異なった場合は失格となります。
また、詩文を持って吟詠する場合は、左側半分を切り取って、使用して下さい。

(本数) 本 (氏名)

(楷書体でハッキリと、ふりがなを付けて下さい)
(教本のコピーでも結構です)

..... ✂ 吟詠時 キリトリ線

(吟題)

(作者)

(ふりがな)

(ふりがな)

(ふりがな)

(ふりがな)